

2020年度 分野別計画進捗等報告書

体系番号

05010113

1. 計画名称

茅野市・原村生活交通確保維持改善計画

2. 計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	おおむね順調	説明	両市村間の公共交通ニーズに沿ったバス運行に関する検討が進められている。MaaSへの変容を促す抜本的な変革を伴う新地域公共交通のあり方を検討する中で、茅野市においてハブ&スポーク型の地域公共交通体系の転換を図るため、通学・通勤バス及び乗合オンデマンドタクシーの実証運行を実施した。
今後の重点化施策番号	1	説明	新しい公共交通体系への転換に向けた体制づくりが茅野市において進んでいる。これからのまちづくりの最重要課題として公共交通問題に取り組むものとし、原村と連携を図る中で新しい地域公共交通体系を確立し、継続維持が困難となっている路線バスからの転換を図る。

3. 各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	地域内公共交通の構築	おおむね順調	バス交通の利用促進を図るため、利用者満足度調査、ポケット版時刻表の作成等を行った。しかし、新型コロナウイルスによる外出自粛、休校などの影響から、ほぼすべての路線で、利用者数が大幅な減少となった。	新型コロナウイルスの感染は依然として続いており、バス運行にも大きく影響している。バス運行事業者は路線バスを運行する体力はなく、抜本的な経営改善に着手している。路線を維持するための事業者への運行費補助金は8000万を超え、市の財政負担も厳しいことから、路線バスの再編について協議する必要がある。	既存の路線バスの再編を行い、必要に応じた路線体系にする。また、新しい地域公共交通への体制づくりを進め、路線バスに頼らない移動手段への転換を図っていく。

※5つ以上の場合は裏面へ

4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

	主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		
関連市民団体等名称		
開催回数		
参加延べ人数		

5. 添付資料

別紙「施策評価シート」